

ハイアート5000 PLO

1 系統 溶剤2液型アクリルウレタン樹脂上塗り塗料

2 特徴

- プライマーレスで各種金属に直接塗装することができます。
- 屋外使用でも優れた防錆力を発揮します。
- ウレタン樹脂の強靱な塗膜と優れた光沢・肉持ち感が得られます。
- 化学物質排出移動量届出制度 (PRTR法) 届出対象外です。
- 特定化学物質障害予防規則 (特化則) の対象外です。
- 鉛・クロム等の重金属を含まない塗料です。

3 用途 工作機械、自動販売機、各種金属製品

4 適応金属 鉄 (SPCC-SB、SPCC-SD)、ステンレス (SUS304、SUS430)、アルミ (A1050P、A5052P)、ボンデ鋼板 (SECC、SEHC) 等

5 塗料性状

項目	主 剤	硬化剤
容姿	2液 (5:1)	
荷姿	15kg, 3.5kg	3kg, 700g
色相	各色	無色透明
密度	1.25 (ホワイト)	1.04
粘度	80KU (ホワイト)	12秒 (FC #4)
不揮発分	63.0% (ホワイト)	57.6%
引火点	26.5°C (ホワイト)	28.0°C
消防法区分	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤予防規則	第2種有機溶剤含有	第2種有機溶剤含有
劇物表示	該当なし	該当なし

注) 上記の数値は標準を示すものであり、ロット等により若干の変動があります。

6 塗装基準

塗色	内 容			
下地処理	基材表面の油分、汚れ、埃等を除去し、乾燥した清浄な面とする。			
塗装方法	エアスプレー	エアレス	静電塗装	刷毛
配合比	2液 (5:1)			
希釈剤	ハイアート5000エコシンナー			
希釈率 (%)	40~50	30~40	40~60	0~10
塗布量 (g/m ²)	100~150	100~150	100~150	100~150
標準膜厚 (μm)	30~50	35~50	35~50	30~50
ポットライフ	3時間 (23°C)			

7 乾燥時間・塗装間隔

乾燥時間	指触乾燥	5分 (23°C)
	指圧乾燥	1時間 (23°C)
	完全硬化	72時間 (23°C)
	強制乾燥	80°C × 20分
塗装間隔	最小	24時間 (23°C)
	最大	72時間 (23°C)

PRTR法・特化則対応 溶剤2液型アクリルウレタン樹脂上塗り塗料

ハイアート5000 PLO

8 標準塗装仕様

工程	材料	配合比	希釈率 (%)	塗布量 (g/m ²)	塗装方法	乾燥時間 (23°C)
下地処理	P400のペーパーで研磨後、シンナー、ワックスオフライต์等で脱脂清掃する。					
上塗り	ハイアート5000 PLO	主剤:PL硬化剤	30 ~ 60	100 ~ 150	エアスプレー	(塗装間隔) 2~72時間 (強制乾燥) 80°C×20分
		5:1		100 ~ 150	エアレス	
			100 ~ 150	静電塗装		
			0 ~ 10	100 ~ 150	刷毛	

※希釈剤はハイアート5000エコシンナーを使用ください。

9 荷姿

製品名	荷姿
ハイアート5000 PLO(調色品)	15kg, 3.5kg
ハイアート5000 PL硬化剤	3kg, 700g
ハイアート5000エコシンナー(5, 10, 20, 30, 40) ※ PRTR対応	16L

10 塗膜性能

試験項目	試験結果	試験条件	
塗膜の外観	異常なし	目視評価	JIS K5600-4-3
鉛筆硬度	H	鉛筆硬度試験	JIS K5600-5-4
鏡面光沢度	85以上	60度	JIS K5600-4-7
耐衝撃性	異常なし	(デュボン式) 300g×30cm	JIS K5600-5-3
耐水性	異常なし	40°C×5日間	JIS K5600-6-2
耐湿性	異常なし	50°C×96%RH×120時間	JIS K5600-7-2
促進耐候性	光沢保持率 97% ΔE=0.27	キセノンウェザーメーター (2000時間)	JIS K5600-7-7
耐酸性	異常なし	5%-H ₂ SO ₄ ×10日間浸漬	JIS K5600-6-1
耐アルカリ性	異常なし	5%-NaOH×10日間浸漬	JIS K5600-6-1
耐油性	異常なし	ガソリン×8時間浸漬	JIS K5600-6-1
	異常なし	軽油×48時間浸漬	JIS K5600-6-1
	異常なし	切削油×30日間浸漬(40°C)	JIS K5600-6-1

注) 各塗膜性能試験は標準塗装仕様による。

素材:SPCC-SB

塗料:ハイアート5000 PLO

乾燥:室温7日間養生

11 使用上の注意

- 1) 使用時にはよく攪拌し、均一な塗料状態にしてからご使用ください。
- 2) シンナーは専用シンナー以外のものを使用しないでください。
- 3) 被塗面の異物(研削材、ダスト、油分、水分)は塗装前に完全に除去してください。
- 4) 標準塗布量の範囲で、タレ、塗り残し、スケのないように均一に塗装してください。
- 5) 気温5°C以下、湿度85%以上、表面結露の見られる場合には塗装を避けてください。
- 6) 火気のない局所排気を設けた場所でご使用ください。
- 7) 取り扱い中は、皮膚に触れないようにし、有機ガス用防毒マスク・保護めがね・保護手袋等を着用してください。
- 8) 廃棄物は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等に基づく産業廃棄物として処理するか、または産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。
- 9) その他塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細はSDS(安全データシート)を参照してください。